

教科 国語

科目 言語文化

授業科目	国語(論理国語)	単位数	2単位	履修形態	必修
履修学年	高校2年	コース	ICT科・普通科		
教科書	論理国語 (大修館書店)	副教材	学習課題ノート、ゴイカン、		
授業概要	主体的・対話的で深い学びをとおして、実社会に必要な国語の知識や技能を身につけ、論理的、批判的、創造的に考える力を伸ばし、言葉で伝え合う力を高めることができる。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	一 学 期	世界・言葉・私	これからの時代における「書く」「読む」力について、自分の考えをもつ。	・世界を広げる「批評」の言葉	
		芸術と文化	比喩的な表現に注意しつつ、論の展開をとらえる。 筆者の主張をふまえて、美しさについて、理解を深める。	・ミロのヴィーナス	
		共同体のいま	統計資料や事例と筆者の主張との関係をとらえる。 社会構造の変化が、思考・感情に影響を与えることについて考えを深める。	・家族化するペット ・コミュニティから見た日本	
		科学の可能性	小見出しごとのまとまりに着目して、論の展開を押さえ、筆者の主張をとらえる。	・科学は生きている	
	二 学 期	日本語の多様性	敬語についての筆者の主張と論理の展開を的確につかむ。 敬語や若者言葉など、言葉と社会の関心に興味をもち、考えを深める。 筆者の方言に対する視点や分析のしかたを的確にとらえる。 方言と社会の変容との関心に興味をもち、探究する。	・敬語への自覚他者への自覚 ・「方言コスプレ」現象	
		日本語を考える	漢字の特色および、過日本語における漢字の働きを知るとともに、漢字を身につける大切さを理解する。(漢字検定で目標の級に合格できるよう、模擬問題に取り組む)	・漢字の性格 ・漢字検定	
		思考の枠組み	実験結果などの具体例の本文中での役割を理解し、主張を読み取る。 記憶や学習におけるスキーマの働きを理解し、ものの見方を広げる。 エピソードや具体例の役割に注意し、本文と図版を関係づけながら読む。	・スキーマと記憶 ・絵を見る技術	
	三 学 期	社会の原点	論の展開のしかたや、具体的なエピソードの意図を理解する。 言語・法・貨幣がどのような存在かを読み取り、社会に対する認識を深める。 学説を引きながら論述する文章を読み、主張をとらえる。 食習慣を切り口にして人類社会の成り立ちについて考える。	・社会的実在としての言語・法・貨幣 ・分かち合う社会	
		グローバル化の先へ	文章全体の構成を意識して、筆者の主張をとらえる。 文明と海や人との関係を知り、普遍的な文明について理解を深める。 小見出しごとに文章の要旨をとらえ、筆者の主張をつかむ。 グローバル時代における文化の多様性の価値を考える。	・心に「海」を持って ・世界は、いま―「多文化世界」の構築	

# 教科 国語 科目 古典探究

授業科目	古典探究	単位数	2単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校2年	コース	普通科		
教科書	古典探求（大修館）	副教材	教科書準拠ワーク 図説 国語要覧 ・ さくらさく古文単語 解析古典文法 ・ 漢文入門		
授業概要	<p>2学年4単位で履修する古典探究の前半の2単位。古文を読むための基礎的な知識を確認し、古典作品の特質を知り、我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。</p> <p>作品の中の古人の豊かな情操や歴史上実在する人物の生き方を通じて、個人の価値を尊重し創造性を培うとともに、我が国の自然風土と言語文化の密接な関係に気づき、生命を尊び、自然を大切にする態度を養う。</p>				
授業内容 および 到達目標		単元	目 標	教 材	
	1 学 期	随筆に親しむ 徒然草・枕草子 漢文に親しむ 格言 現代に生きる言葉 故事成語 物語の広がり 伊勢物語	文語の決まりや、古典特有の表現などについて理解を深める。 作品の内容や構成、展開などを的確に捉える。 作品に興味を持ち、登場人物の行動や場面の展開、和歌に現れた心情を読み取る	言語文化の教科書・ワーク 解析古典文法 ワーク 漢文入門	
	2 学 期	古人に学ぶ 論語・学問のすすめ 物語の広がり 平家物語 旅への思い 土佐日記・奥の細道 説話 宇治拾遺物語 他	漢文を詠むことに興味を持ち、「論語」と現代との関わりについて考えを深める 原文壺体や和漢混交文など歴史的な文体の変化について理解を深める 「平家物語」に興味を持ち、音読して文体の特徴を味わったり、人物の心情の変化を読み取る 登場人物の言動などから多様な価値観を読み取る。	古典探究の教科書・ワーク 解析古典文法 ワーク 漢文入門	
	3 学 期	漢詩 史伝 史記	古典の作品や文章に現れている、言葉の響きやリズム、習字などの表現の徳所について理解を深めている。	古典探究の教科書 ワーク 漢文入門	

年間指導計画例・評価規準

学習の到達目標

科目全体の評価の観点(指導要領の目標)

Table with 4 columns: 社会的事象の歴史的な見方, 知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度. It details learning objectives for understanding historical events, knowledge of modern history, critical thinking, and active learning.

評価方法

- ①歴史の扉①: グループ協議・リアクションペーパー
②歴史の扉②: グループ協議・発表・リアクションペーパー
③各単元・部の問い・現代的な諸課題: 考査における知識問題と資料読みとりなどの応用題・グループ協議やペアワークによる意見交換および発表・リアクションペーパー・レポートなどを総合的に評価

Main curriculum table with columns: 配当時, 部, 章, 学習内容とねらい, 知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度. It maps specific chapters (e.g., 1st semester: 近代化と私たち, 2nd semester: 国民国家と明治維新) to learning goals and evaluation criteria.

# 教 科 数 学 科 目 数 学 II

授業科目	数学II	単位数	4単位	履修形態	必修・選択
履修学年	2年	コース	普通科		
教科書	NEXT 数学II (数研出版)	副教材	CONNECT 数II・B (数研) 新課程 練習ドリル数学II		
授業概要	<p>数学IIでは、皆さんが1年生で学んだ高校生として必要な基本や考え方を少し発展させていきます。単元としては2年次には式と証明、複素数と方程式、図形と方程式、三角関数までを学習します。</p>				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
	一 学 期	式と証明  複素数と方程式	整式の乗法・除法と因数分解、二項定理、分数式の加法・減法・乗法・除法、恒等式、等式・不等式の証明、相乗平均と相加平均  複素数、2次方程式の解と判別式、解と係数の関係、剰余の定理と因数定理、高次方程式の解法		CONNECT 練習ドリル
	二 学 期	図形と方程式	*点と直線 直線状の点、平面上の点、直線の方程式、2直線の平行と垂直  *円、軌跡と領域 円の方程式、円と直線、軌跡		CONNECT 練習ドリル
	三 学 期	三角関数	*三角関数 一般角、弧度法、三角関数、三角関数の性質、三角関数のグラフ、三角関数を含む方程式、不等式  *加法定理 加法定理、加法定理の応用と合成		CONNECT 練習ドリル

令和5年度 年間学習計画

科目名[数学B(2単位)]

担当学級[高校2年I組(普通科)]

担当者[谷下智浩]

印

使用テキスト[NEXT数学B(数研出版)]

使用問題集 [CONNECT数学II+B(数研出版), 練習ドリル数学B(標準)(数研出版)]

月	時間	単元	配当時間	指導の要点	備考
4	4	<b>第1章 数列</b> 1. 数列と一般項 2. 等差数列 3. 等差数列の和 4. 等比数列 5. 等比数列の和 [問題演習] [中間試験]	1	数列とは何かを知り、項の値や一般項を求める	
5	5		2	等差数列の性質を知り、項の値や一般項を求める	
			2	等差数列の和を求める公式の理解と活用	
			2	等比数列の性質を知り、項の値や一般項を求める	
			1	等比数列の和を求める公式の理解と活用	
6	7	6. 和の記号 $\Sigma$ 7. 階差数列 8. いろいろな数列の和 [問題演習] [期末試験]	3	$\Sigma$ 記号の意味の理解と $\Sigma$ 公式の活用	
7	2		2	階差数列や $n$ 項までの和から元の数列の一般項を求める	
			2	いろいろな数列の和を工夫して求める、群数列の様々な問題を考える	
9	7	9. 漸化式 10. 数学的帰納法 [問題演習] [中間試験]	5	様々な漸化式から一般項を求める方法を理解する	
10	2		3	帰納法を用いて等式や不等式の証明をする	
			1		
10	4	<b>第2章 統計的な推測</b> 1. 確率変数と確率分布 2. 確率変数の期待値と分散 3. 確率変数の和と積 4. 二項分布 [期末試験]	1	確率分布表を作り、 $P(a \leq X \leq b)$ の確率を求める	
			3	期待値と分散、標準偏差を求める。また、変数を変換した $aX + b$ の期待値や分散を求める。	
11	7		4	$X$ と $Y$ の同時分布における和 $X + Y$ や積 $XY$ の期待値や分散を求める。	
			2	二項分布における期待値と分散を求める。	
12	2	5. 正規分布 [問題演習] 6. 母集団と標本 7. 標本平均の分布 8. 推定 9. 仮説検定 [問題演習] [学年末試験]	4	連続型確率変数と確率密度関数、正規分布と標準	
1	7		1	正規分布などを知り、その確率を求める。また、二項分布を正規分布で近似して確率を概算する。	
			2	母集団からの標本抽出、母平均と母標準偏差を知る。	
2	5		3	標本平均の期待値と標準偏差を求める。標本平均を正規分布で近似してその確率を求める。標本比率を二項分布で近似する。	
			2	標本平均や標本比率から母平均や母比率を推定する。その信頼区間を求める。	
3	1		2	仮説が正しいかどうかをあらかじめ決めた5%などの有意水準を基に検定する。	<b>第3章数学と社会生活はやらない。</b>
			1		

宿題について……問題集の指定した問題を次回までにノートにやる。  
 次回の授業始めに2題ほどを代表者2名に板書してもらう。  
 その間に他の生徒の宿題をチェック。

定期試験について……記述式での出題。  
 ①知識・技能については、用語、記号の確認と基本的活用を見る問題  
 ②思考力・判断力・表現力については、応用力を見る問題  
 ③主体的な態度については、簡単な作問を問う問題やテストに向けた取り組みの感想や反省などを書かせる問題

# 教 科 理 科 科 目 生 物 基 礎

授業科目	生物基礎	単位数	2 単位	履修形態	必修
履修学年	2 年	コース	普通科		
教科書	第一学習社 高等学校生物基礎	副教材	第一学習社 セミナー生物基礎		
授業概要	地球上に生息している多様な生物の共通点について理解を深める授業です。これらを理解することで生物が生きていくために必要な仕組みについて理解をすることが出来ます。また、生物同士や生物と環境との関わりについても学習します。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
1 学 期	生物の特徴	生物に様々な種類がいるが、共通性もあることを理解する。生物を形成している細胞の様々な機能について理解する。		原核生物 真核生物 顕微鏡	
2 学 期	遺伝子とその働き  体内環境と恒常性	遺伝子とは何か。どのようにして親から子へ伝えられるのかを理解する。また、遺伝子が体の中でどのように働いているかを学ぶ。  生物の体内環境はさまざまな働きによって一定に保たれていることを理解し、その仕組みについて説明することができる。		DNA タンパク質 転写・翻訳 体液 肝臓・心臓 腎臓	
3 学 期	植生の多様性と分布  生態系とその保全	生物がそれぞれの環境に適応してきたことを理解し、どの地域にどのバイオームがみられるかを考えながら理解する。  生態系の成り立ちと、それを取り巻くさまざまな環境問題などについて学ぶ。		バイオーム  生態系 地球温暖化 外来生物	

# 教科 保健体育

# 科目 体育

授業科目	体育	単位数	2単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	高校2年	コース	普通科		
教科書	なし	副教材	アクティブスポーツ 大修館書店		
授業概要	運動を通して知識を深めるとともに技能を高め、体力の向上を図り、生涯スポーツの実現を目指す。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標			教 材
	1 学 期	体育理論	スポーツの文化的特性について理解できるようにする。		
		体ほぐし運動	運動を通して、自己の体に関心を持ち、自分や仲間 の状態に気づくことができるようにする。		
		新体力テスト	持久走を含む8種目 Aランクを目標		
		水泳	自由形・平泳ぎ・背泳ぎの3泳法の個々の能力の 向上を図る。		
		バスケットボール	ドリブル、パス、シュートにおける個々の能力の 向上を図る。		
	2 学 期	ダンス	創作を通じて仲間との交流を図り、楽しさをより 強く表現できるようにする。		
		器械運動	柔軟性を高めていくことを目指す。ほん転系の技 を正しい姿勢でできるようにする。		
		体育理論	スポーツの文化的特性について理解できるように する。		
		新体力テスト	持久走を含む8種目 Aランクを目標		
	3 学 期	サッカー	パス、ドリブル、シュートの技術の向上を図り、 安全な試合展開ができるようにする。		
		武道	基本的な技術を身につけ、試合での勝敗を競い合 う楽しさや喜びを味わう。		

# 教 科 保健体育

# 科 目 保健

授業科目	保健		単位数	1 単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年		コース	全学年		
教科書	最新高等保健体育（大修館書店）		副教材	最新高等保健体育ノート（大修館書店）		
授業概要	<p>私達の身体と心は年齢と共に変化している。健康の為に私たちや社会のなすべき事も同様に变化する。ここでは、思春期から中高年期までの健康に関わる事や、各年齢層で必要な保健・医療サービスの活用などを学習させる。又、健康で生きていく上で私達を取り巻く自然環境、また社会制度や活動などが深く関わっており、個人の努力が組み合わさって健康が実現する。健康に関する環境・食品の問題や働く事と健康との関連について、学習させたい。</p>					
内容		単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	1 学 期	生涯を通じる健康	思春期の身体と心の健康を理解させる。		生涯の各段階 における健康 P C 使用	
			性意識の男女差・性的欲求・性行動について知る。			
			心身の発達と健康な結婚生活を理解させる。			
	2 学 期		受精・妊娠・出産について知る。		性についての 話し合い 保健・医療制 度及び地域の 保健・医療機 関	
			家族計画と避妊法について理解させる。			
			加齢と健康について知る。			
			高齢者の保健・医療・福祉について理解させる。 (医療制度を含む)			
	3 学 期	社会生活と健康	食品と環境の保健について		環境と健康 P C 使用	
			大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康被害について			
			公害について調査			
			健康被害の防止と環境対策を知る。			
				労働災害・職業病について		労働と健康

# 教科芸術

# 科目音楽

授業科目	音楽 I	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">選択</span>
履修学年	高校 2 年	科	ICT科・普通科		
教科書	教育芸術社		副教材		
授業概要	歌唱、器楽、鑑賞を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる。				
授業内容 および 到達目標	単元		目標		教材
	1 学 期	青春と音楽	歌唱技能の基本を身に付けたり、楽典の基礎を学び、音楽の楽しさを味わう。		翼をください
		アンパルを楽しもう	声や楽器を組み合わせて演奏したり、様々な音素材を用いた創作を通して、それらに必要な技能を身に付けイメージをもって表現する。		星野源「うちで踊ろう」 リコーダー ボディーパーカッション
		世界の音楽	世界の様々な音楽に触れ、その良さや美しさを感じ取る。		O sole mio 野ばら ラサ・サヤンゲ
2 学 期	器楽	ギターの基本的な奏法を身に付けるとともに、演奏を通して、撥弦楽器の音色のよさを知る。また、メロディーと伴奏に分かれ、アンパルの楽しさを味わう。		ギターの教本	
	劇音楽	劇や物語と音楽の結びつきを理解し、イメージをもって表現したり鑑賞したりする。		ホールニューワールド 民衆の歌	
3 学 期	アンパルを楽しもう	アンパルをする楽しみをもって、ハーモニーを感じ取りながら演奏する。		「アナと雪の女王」メドレー	

授業科目	美 術	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年	コース	ICT 科 ・ 普通科		
教科書	美術 I		副教材		
授業概要	制作作品や鑑賞を通して表現する喜びに触れ、美術に対する興味・関心を高める。				
授業内容 および 到達目標		単元	目 標	教 材	
	1 学 期	レタリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明朝体、ゴシック体の違いを知ることができる。</li> <li>・「城」「あ」を、お手本通りに書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プリント</li> <li>・教科書</li> </ul>	
		ポスターコンクール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスターの題材から制作意図、伝える相手を考えることができる。</li> <li>・絵と文字を組み合わせる時間内に完成させることができる。</li> <li>・鑑賞活動に積極的に参加することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆</li> <li>・画用紙</li> <li>・アクリル絵の具</li> <li>・色鉛筆</li> <li>・タブレット</li> </ul>	
	2 学 期	アートグラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アートグラスの美しさを味わい、時間内に制作することができる。</li> <li>・動物や植物の構造を観察して、明暗の表現技能を育てることができる。</li> <li>・細部まで細かく削り、写実的な立体感をつけることができる。</li> <li>・彩色をし、生き生きとした作品を作ることができる。</li> <li>・鑑賞活動に積極的に参加することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プリント</li> <li>・鉛筆</li> <li>・アートグラス</li> <li>・ニードル</li> <li>・アクリル絵具</li> </ul>	
3 学 期		遠近法を使い学校を描こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内の廊下や学校を描き透視図法や遠近法を取得することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内の廊下や学校を描き透視図法や遠近法を取得することができる。</li> </ul>	

# 教科芸術 科目書道 I

## 令和5年度 シラバス

授業科目	芸選 書道	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">選択</span>
履修学年	高2年	科	ICT科・普通科		
教科書	書道1 東京書籍		副教材		
授業概要	書道の諸活動を通して書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力と態度を育てるとともに書を愛好する心情を養う。				
授業内容 および 到達目標	単元	目標	教材		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>書写から書道へ</li> <li>書道で学習すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>書写で学習したことの確認</li> <li>規範となる優れた古典や、近現代に至るさまざまな名筆の技法や美に触れ、自己の表現に生かす</li> </ul>	資料〔書道史年表〕 教科書 5～6P		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>篆刻</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>印の歴史と篆書の理解</li> <li>篆刻の手順の理解（姓名印の製作）</li> <li>落款の理解</li> </ul>	教科書 篆刻刻字ブック 115P		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字（楷書）</li> <li>臨書</li> <li>創作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な楷書表現を理解する</li> <li>古典を生かした表現の工夫</li> </ul> <p>A（孔子廟堂碑）（九成宮禮泉銘）（雁塔聖教序） （顔氏家廟碑）</p> <p>B（牛廐造像記）（鄭義下碑）</p> <p>C（隅寺心経）</p>	教科書 8～40P		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字（行書）</li> <li>臨書</li> <li>創作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行書の特徴</li> <li>運筆のリズムと気脈の貫通</li> </ul> <p>A（蘭亭序）</p> <p>B（争坐位文稿）</p> <p>C（風信帖）</p>	教科書 42～68P		
<ul style="list-style-type: none"> <li>仮名</li> <li>漢字仮名交じりの書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮名の歴史</li> <li>基本用筆（運筆・連綿）</li> <li>表現の工夫</li> <li>一年間のまとめとして作品一枚（新春書作展）発表する</li> </ul>	教科書 70～96P 教科書 98～112P			

# 教科 外国語

# 科目 英語コミュニケーションⅡ

授業科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	4 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校 2 年 普通科	コース			
教科書	Power On II Evergreen	副教材	速読英単語 Crossbeam	10 分速読ドリル	
授業概要	英文を読み、内容を理解し、表現することができる。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標	教 材		
1 学期	L1 Play Me, I' m Yours	英文を読み、内容を十分に理解できる。 英単語を理解したり、書くことができる。	速読英単語 Evergreen		
	L2 Ethical Fashion	英文を正確に表現することができる。	10 分速読		
	L3 One for All, All for One	文法を理解し、正しい選択をすることができる。			
2 学期	L4 Vending Machines	英文を読み、内容を十分に理解することができる。	速読英単語		
	L5 Design for Connecting Society	内容を理解した上で、正しく正確に解答することができる。	Evergreen		
	L6 New Banknotes	英単語を正確に日本語に、日本語を英単語にすることができる。	10 分速読		
	L7 Some Secrets about Colors	日本語を見て、英文を表現することができる。 文法を理解し、正しい選択をすることができる。			
3 学期	L8 Powered Natto Solves a Global Water Problem	長い英文を読み、内容を理解することができる。 内容を理解した上で、正しく解答することができる。 英単語を日本語に、日本語を英単語にすることができる。	速読英単語 Evergreen 10 分速読		
	L9 Flying after Her Dreams	日本語を見て、英文を表現することができる。 文法を理解し、正しい選択をすることができる。			
	L10 To Work or Not to Work?				

# 教 科 外国語

# 科目 論理・表現Ⅱ

授業科目	論理・表現Ⅱ	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校2年 普通科	コース			
教科書	MY WAY	副教材	MY WAY WORKBOOK、		
授業概要	<p>基本的な文法や表現を理解し、書いたり話したりする能力を養う。</p> <p>また、既習の文法や表現を使い、英語で表現する能力を養う。</p>				
授業内容		単 元	目 標	教 材	
および 到達目標	1 学 期	Lesson1 ～Lesson 3	現在形、過去形、未来形、現在完了形を理解し使うことができる。 助動詞、受動態を理解し使うことができる。	MY WAY	
	2 学 期	Lesson 4 ～ Lesson 7	不定詞、動名詞、分詞、関係詞を理解し使うことができる。	MY WAY	
	3 学 期	Lesson 8 ～ Lesson 10	仮定法、否定、無生物主語構文を理解し使うことができる。	MY WAY	

# 教科 家庭 科目 家庭基礎

授業科目	家庭基礎	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	2 年 ICT科・普通科	コース				
教科書	Creative living『家庭基礎』で生活をつくろう (大修館)	副教材				
授業概要	男女が総合に協力し、家族の一員としての役割を果たし、家庭を築くことの重要性について認識させる。また自分らしさを見つけ実習を取り入れながら、実生活の中で生かせる知識や技術を身につける。自分の暮らしが常に地球全体でつながっているという意識をもって、一人ひとりが自分のどうすればよいか、SDGSについて考える。					
授業内容	単 元	目 標		教 材		
および 到達目標	1 学 期	「経済生活のマネージメント」	・将来どのような生活を送りたいかをイメージし、実現するための手段について考える。 成人年齢が18歳になったことで、消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう契約の重要性について理解する。消費者保護の仕組みについて理解する。		教科書 プリント DVD 「18歳までに学ぶ契約の知恵」	
		「青年期の課題と自立」	・自分らしさ、生き方について考え、ジェンダーに関する知識を身につけ男女平等意識を高める。		DVD 「生命誕生」 「生命誕生2」	
		「家族・家庭生活のマネージメント」	・家族・家庭の機能について理解し、将来の自分の結婚や家庭を想像する。		調理実習	
		「子どもの生活と子育てのマネージメント」	・命の尊さにふれることで、乳幼児に関心・興味を持たせる。幼児の遊び、食物、及び被服に関する学習を通して、その心身の発達に応じた生活について理解させ、幼児に対する関心を高める。子どものおやつ作りを通して、3食の食事ではとりきれない栄養を補う大切な役割があることを理解する。子育てや育児に関するサポート施設や支援を知る。		子どものおやつ	

2 学 期	<p>「高齢期の生活のマネージメント」</p> <p>「衣生活のマネージメント」</p> <p>「住生活のマネージメント」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の心身の変化と特徴を知り、健康状態に伴う暮らし方の変化を理解する。</li> <li>高齢者福祉や子育てに関する社会支援について理解する。</li> <li>・被服の基礎的な知識を理解する。</li> <li>被服材料について科学的に理解する。</li> <li>着装に関心を持ち、自分の個性を見つめ、自分らしい着装とTPOについて考える。</li> <li>被服実習「ポーチ作り」</li> <li>基礎縫いの習得（並縫い、まつり縫い、本返し縫い、ボタン付け）</li> <li>住まいの役割を理解させる。日本の自然災害や盗難などの被害を防止する工夫を考える。</li> </ul>	教科書 プリント 被服実習
3 学 期	<p>「食生活のマネージメント」</p> <p>まとめ</p>	<p>各栄養素の特徴と働きを理解する。また、食品添加物の働き、人体への害・危険性を理解し、健康で安全な食生活を営むことができるようにする。</p> <p>現代の食に関する問題点を知り、食に関してさまざまな角度から考えられるようにする。</p> <p>調理実習を行い、調理技術を身につける。</p> <p>SDGsについて考える。日常の生活行動を未来の社会設計につなげる。</p>	教科書 プリント 調理実習

# 教 科 探 究 科 目 探 究 基 礎 ( 普 通 科 )

授業科目	探究基礎	単 位 数	2 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年 普通科	コ ー ス			
教科書	Corporate Access (教育と探究社) QuestionX (教育と探究社)	副教材	エデュカネット		
授業概要	<p>日常生活の中から「新商品」の種を発見し、最先端の起業メソッドを用いて、起業につながる新商品開発に取り組むアントレプレナーシップ教育プログラム。生徒自らが日常生活のなかにビジネスの種を発見し、生徒同士で協力しながら、実現性にこだわって新商品を開発していく。これからの時代を生きていく生徒たちの力となる、新しい一歩を踏み出す主体性、他社と協働し、ゼロから価値を創造する力を育む。</p> <p>3 学期からは、個人探究に備え、問いの立て方について学ぶ。</p>				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	備 考	
	1 学 期	ブレインストーミング プランニング" プレゼンテーション" ブラッシュアップ プロトタイピング	<p>取り組む内容を理解する</p> <p>意見を出し合ってひとつに決める</p> <p>チームで協力してたくさんのアイデアを出す</p> <p>聞き手を意識した報告・発表をする</p> <p>ペアのチームからのコメントや質問から多くのことを学ぶ</p>		
	2 学 期	<p>プランニング</p> <p>ブラッシュアップ②</p> <p>プロトタイピング</p> <p>プランニング</p> <p>プレゼンテーション</p> <p>顧客調査① 競合調査</p> <p>MVP ブラッシュアップ</p> <p>マーケティング</p> <p>MVP のブラッシュアップ</p> <p>ピッチプランニング</p> <p>ピッチ</p> <p>リフレクション</p>	<p>手順を追って企画をつくり上げる</p> <p>企画を良くする課題を認識する</p> <p>チームで協力して課題を改善する</p> <p>お互いの持ち味を生かして協力して課題をやり遂げる</p> <p>プレゼンスキルの要点を理解する</p> <p>プレゼンを聞き内容を理解する</p> <p>調査によって情報を集める</p> <p>インタビューを通して質の高い情報を集める</p> <p>集めた情報を整理り、まとめる</p> <p>チームで協力して作業を進め、時間内にやりきる</p>	<p>学園祭にてマーケティング・顧客調査実施</p> <p>Quest Cup への出場</p>	
3 学 期	良いと問いとは	<p>社会の課題を自分事として問いにし、進路選択に繋げる</p>			